



ネットワークPTZカメラ  
クイックセットアップガイド

NO:101-500-0269-01  
Issue:1.1

## 注意事項

ご使用前にこの注意書及び取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。本製品を公共の場所に設置する場合は、人目につく場所に「防犯カメラ作動中」などと表示してください。電気製品を正しく使用しないと、火災や重傷の原因となります。

<b>WARNING</b>	回避しないと軽度または中程度の傷害を引き起こす可能性がある中程度の危険について警告します。
<b>CAUTION</b>	リスクを警告します。これらのリスクを無視すると、デバイスの損傷、データの損失、デバイスのパフォーマンスの低下、または予期しない結果が発生する可能性があります。
<b>NOTE</b>	追加情報を提供します。

## WARNING

- 本製品を設置する際は、設置要件を厳守してください。弊社は、ユーザーがこれらの要件に従わないことによって引き起こされた本製品の損傷については責任を負いません。
- 本製品を設置および使用する場合は、地域の電気安全基準に厳密に準拠し、PSE規格のマークが付いた電源アダプターを使用してください。さもないと、本製品が破損する可能性があります。
- 本製品と同梱されている付属品をご使用ください。電圧が、本製品の入力電圧要件を満たしている必要があります。
- 本製品を電圧の不安定な場所に設置する場合は、電源の焼損を防ぐため、本製品を接地してサージなどの高エネルギーを放電してください。
- 本製品の使用中は、水や液体が製品内に流入しないようにしてください。

予期せず水や液体が製品内に流入した場合は、直ちに製品の電源を切り、すべてのケーブル（電源ケーブルやネットワークケーブルなど）を本製品から取り外してください。

- 本製品に強い光（電球や太陽光など）を当てないでください。イメージセンサーの寿命が短くなる恐れがあります。
- 雷や落雷が頻繁に発生する場所に本装置を設置する場合は、装置の破損を防ぐため、本装置の近くを接地して落雷などの高エネルギーを放電してください。

## CAUTION

・輸送や保管中の損傷を防ぐため、重い荷物、激しい振動、浸水を選んでください。元の梱包を開封した後、二次梱包や輸送中に生じた機器の損傷は保証の対象外となります。

- 本製品を落下や激しい衝撃から保護し、磁界の干渉から遠ざけてください。また、表面が揺れたり衝撃が加わったりする場所に本製品を設置しないでください。
- 製品の汚れは乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を布に浸し、軽く拭き取って乾燥させてください。

- 換気口を塞がないでください。本製品を設置する際は、本書に記載されている設置方法に従ってください。
- 本製品はラジエーター、電気ヒーター、その他の熱機器などの熱源から遠ざけてください。
- 湿気、ほこりの多い場所、極端に高温または低温の場所、または強い電磁放射のある場所に本製品を置かないでください。
- 屋外に設置する場合は、映像監視に影響を及ぼす回路基板の腐食を避けるため、防虫・防湿対策を行ってください。

- 装置を長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 開梱する前に、取扱注意ステッカーが破損していないか確認してください。取扱注意ステッカーが破損している場合は、カスタマーサービスまたは営業担当者にご連絡ください。取扱注意ステッカーが人為的に破損した場合、弊社はその責任を負いません。

## 特記事項

- 弊社が販売する完成品はすべて、銘板、クイックセットアップガイド、付属品とともに厳重な検査を経て出荷されます。
- 弊社は偽造品については責任を負いません。
- 弊社は、製品の機能拡張や変更に応じてこのマニュアルを更新し、このマニュアルに記載されているソフトウェアおよびハードウェアを定期的に更新します。このマニュアルの新しいバージョンには、予告なく更新情報が追加されます。
- このマニュアルには、誤植、十分に正確ではない技術情報、または実際の製品と若干矛盾する製品の機能や操作の説明が含まれている場合があります。
- 本マニュアルはあくまでも参考であり、実際の製品との完全な整合性を保証するものではありません。整合性については、実際の製品を参照してください。

## NOTE

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

## 1 開封検査

パッケージを開封して、製品の外観に明らかな損傷がないか確認し、表1-1の品目リストと一致していることを確認してください。

表1-1 品目リスト

部品	数量	備考
ネットワークPTZカメラ	1	
クイックセットアップガイド	1	
電源アダプター	1	
電源線	1	
手袋	1	
壁掛けブラケット	1	オプション
Lレンチ	1	
ステンレス六角ネジ	3	
拡張ボルト	4	

## 2 デバイス構造

### 2.1 デバイスポート

#### NOTE

デバイスによって、ポート、マルチヘッドケーブル、補助ライトが異なる場合があります。実際の商品をご参照ください。

図2-1 マルチヘッドケーブル

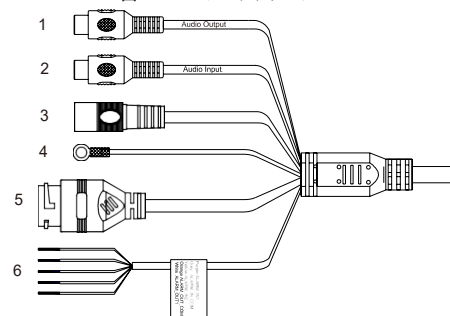


表2-1 マルチヘッドケーブルの詳細

ID	ポート	機能	詳細
1	N/A	音声出力	スピーカーなどの外部オーディオ機器に接続します。
2	N/A	音声入力	集音機器などのデバイスからアナログ音声信号を受信します。
3	N/A	電源アダプター	DC 12V電源に接続します。
4	黄色 緑色	アース線	グラウンドに接続されます。
5	N/A	ネットワーク インターフェース	標準のイーサネットケーブルに接続します。
6	紫色	アラーム入力1	アラーム入力ポートとアラーム出力ポート。
	灰色	アラーム入力COM	
	黄色	アラーム入力2	
	緑色	アラーム出力COM	
	白色	アラーム出力1	

### 2.2 カメラの寸法

#### NOTE

デバイスによって、寸法が異なる場合があります。実際の商品をご参照ください。

図2-2 寸法 単位: mm

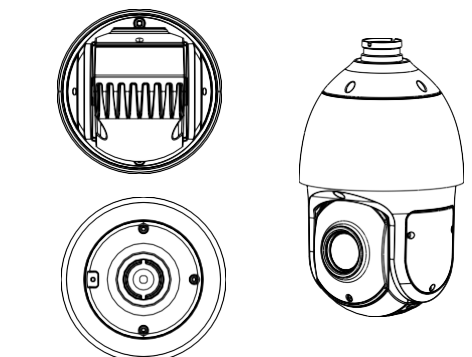
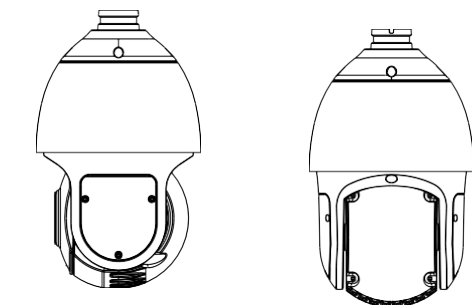
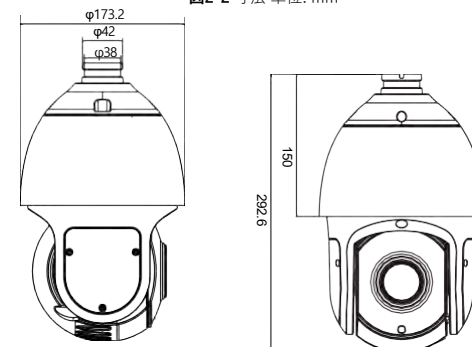
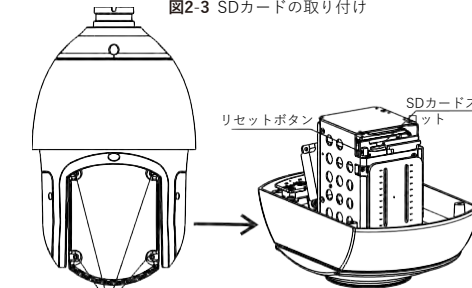


図2-3 SDカードの取り付け



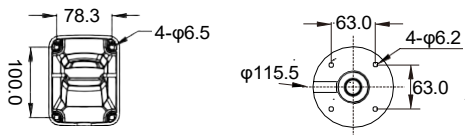
4本のネジを緩め、  
デバイスの内部を取り出します

### 3 デバイスの取付方法

#### 設置手順:

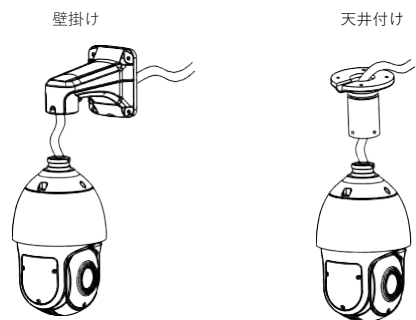
Step 1 ブラケットの寸法を基準に穴をあける目印を付けてください。深さ60 mmのφ8の穴を4つ開け、プラスチックアンカーを穴に打ち込みます。

図3-1 ブラケットの寸法(単位:mm)



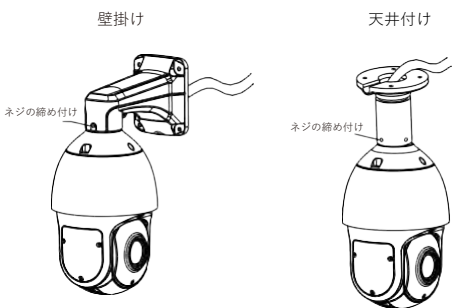
Step 2 図3-2に示すように、すべてのケーブルをブラケットの側面にあるケーブル穴に通します。

図3-2 ネジ穴の位置調整



Step 3 図3-3に示すように、PTZカメラをブラケットに取り付け、3本のネジを締めます。

図3-3 ブラケットとPTZカメラの固定



Step 4 PTZカメラを壁または天井に取り付け、ブラケットの4本の拡張ボルトを完全に締めます。

#### NOTE

PTZカメラがレーザーカメラの場合、レーザーを人間の目に直接当てると、可燃物を直接照射するなど避けてください。火災を避けるためには、一定の安全な距離を保つ必要があります。

### 4 クイック設定(例:IE)

#### 4.1 ログイン

Step 1 インターネットエクスプローラーを開き、アドレス欄にIPカメラのIPアドレス(初期値:192.168.1.110)を入力し、Enterキーを押します。図4-1のようなログイン画面が表示されます。

Step 2 ユーザー名とパスワードを入力します。

#### NOTE

- デフォルトのユーザー名とパスワードは両方ともadminです。システムのセキュリティを確保するため、ユーザーが初めてシステムにログインするときにパスワードを変更してください。
- ログインページでシステムの実行言語を変更できます。

図4-1 ログイン



Step 3 ログインをクリックすると、メインページが表示されます。

#### 4.2 IPアドレスの変更

設定 > デバイス > ローカルネットワークを選択すると、ローカルネットワークページが表示されます。

図4-2に示すように、IPアドレスのボックスにIPアドレスを入力し、[適用]をクリックします。IPアドレスが正常に設定されたら、新しいIPアドレスを使用してWebインターフェイスにログインしてください。

図4-2 ローカルネットワーク



#### 4.3 映像の検索

リアルタイム映像を再生できるようにするには、初めてWebにログインするときに次の操作をする必要があります。

Step 1 ツール > インターネット設定 > セキュリティ > 信頼できるサイト > サイトを選択して、表示ダイアログボックスで[追加]をクリックします。図4-3をご参照ください。

Step 2 インターネットエクスプローラーで、ツール > インターネット設定 > セキュリティ > カスタマーレベルを選択し、未署名のActiveXコントロールをダウンロードし、[ActiveX制御とプラグイン]で、スクリプト実行が安全とマークされていないActiveXコントロールを初期化およびスクリプト化を有効に設定します。図4-4をご参照ください。

図4-3 信頼できるサイトの追加

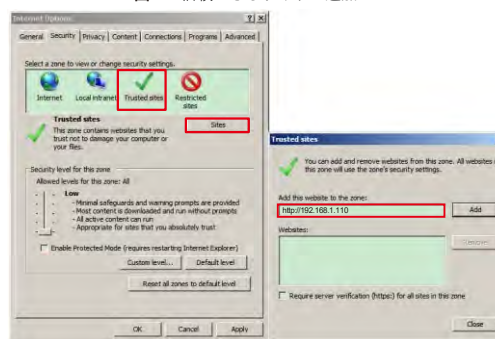
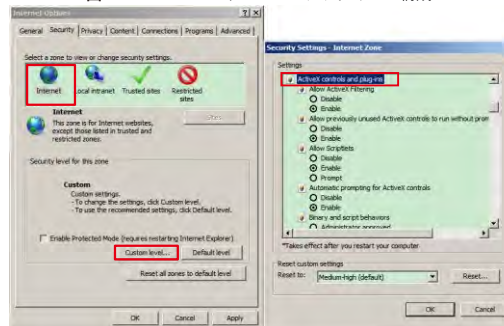


図4-4 ActiveXコントロールとプラグインの構成



Step 3 プロンプトに従ってプレーヤーコントロールをダウンロードしてインストールします。

#### NOTE

コントロールのインストール時に修復ヒントが表示された場合は、プロンプトを無視してインストールを続行し、インストール中にWebページを閉じてください。その後、ページに再度ログインします。

リアルタイム映像を閲覧するには、デバイスにログインし、[ライブ映像]をクリックします。図4-5をご参照ください。

図4-5 ライブ映像



#### 4.4 双方向オーディオ

##### NOTE

一部のカメラは双方向オーディオをサポートしていないため、この機能は適用されません。

##### 4.4.1 カメラ ⇄ PC

#### 接続手順:

Step1 マイクをカメラの音声入力インターフェイスに接続します。  
Step2 スピーカーをPCの音声出力インターフェイスに接続します。  
Step3 カメラWebにログインし、[ ]をクリックして双方向オーディオをオンにします。

#### 4.4.2 PC ⇄ カメラ

Step1 マイクをPCの音声入力インターフェイスに接続します。  
Step2 スピーカーをカメラの音声出力インターフェイスに接続します。  
Step3 カメラWebにログインし、[ ]をクリックして双方向オーディオをオンにします。

#### 4.5 アラームの設定

##### NOTE

一部のカメラはアラームをサポートしていないため、この機能は適用されません。

#### アラーム入力とアラーム出力の接続設定:

Step1 アラーム入力機器をマルチヘッドケーブルのアラームIN0とアラームCOM0に接続します。  
Step2 アラーム出力デバイスマルチヘッドケーブルのアラームOUT1とアラームCOM1に接続します。アラーム出力インターフェイスはノーマルオープンデバイスのみ接続できます。  
Step3 Webにログインし、[設定 > アラーム > アラーム出力]を選択し、図4-6に示すようにパラメータを設定します。  
Step4 [設定 > アラーム > I/Oアラーム連携, I/Oアラームの有効化]を選択し、I/Oアラームを有効にして、スケジュール設定のパラメータを設定します。

図4-6 アラーム

